

認定看護師（Certified Nurse）への道

認定看護師とは

本会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいう。

認定看護師の役割

認定看護師は、看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献する。

実践	特定の看護分野において、個人、家族及び集団に対して、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する。
指導	特定の看護分野において、看護実践を通して看護者に対し指導を行う。
相談	特定の看護分野において、看護者に対しコンサルテーションを行う。

認定看護分野

高度化及び専門分化する保健、医療及び福祉の現場において、熟練した看護技術及び知識を必要とする看護分野として認定看護師制度委員会が認めたものをいう。

分野名	分野特定年	認定開始年	登録者数	分野名	分野特定年	認定開始年	登録者数
1. 救急看護	1995	1997	1,205	12. 透析看護	2003	2005	240
2. 皮膚・排泄ケア	1995	1997	2,419	13. 手術看護	2003	2005	536
3. 集中ケア	1997	1999	1,169	14. 乳がん看護	2003	2006	342
4. 緩和ケア	1998	1999	2,211	15. 摂食・嚥下障害看護	2004	2006	733
5. がん化学療法看護	1998	2001	1,530	16. 小児救急看護	2004	2006	266
6. がん性疼痛看護	1998	1999	768	17. 認知症看護	2004	2006	1,003
7. 訪問看護	1998	2006	584	18. 脳卒中リハビリテーション看護	2008	2010	679
8. 感染管理	1998	2001	2,744	19. がん放射線療法看護	2008	2010	254
9. 糖尿病看護	2000	2002	863	20. 慢性呼吸器疾患看護	2010	2012	272
10. 不妊症看護	2000	2003	171	21. 慢性心不全看護	2010	2012	349
11. 新生児集中ケア	2001	2005	390				

総数 18,728（2017年7月14日現在）

認定システム

